



## スポーツクライミングで活躍 松戸市出身、藤野柊斗選手（ジャパンカップ銅メダル）・ 姉帯杏美選手が市長を表敬訪問

スポーツクライミング競技で活躍する松戸市出身の選手、藤野柊斗選手が、令和8年2月15日に佐賀県で行われた「スピードジャパンカップ2026」で銅メダルを獲得しました。また、姉帯杏美選手が令和7年11月1日～4日にインドで行われた「スポーツクライミングアジアキッズ選手権2025」に、日本から初めて派遣されたU-15カテゴリーの選手として出場しました。このたび、両選手がこれらの活躍を報告するため、松戸市長を表敬訪問します。

### ●表敬訪問

**日時** 令和8年3月30日（月）10時～10時30分まで

**場所** 松戸市役所新館5階 市民サロン

**訪問者** 藤野 柊斗（ふじの しゅうと）選手

姉帯 杏美（あねたい あみ）選手

一般社団法人松戸市スポーツクライミング協会

代表理事 山本 博司（やまもと ひろし）様

姉帯 さおり（あねたい さおり）様 ※杏美選手の母

### ●プロフィール

#### 藤野 柊斗（ふじの しゅうと）選手

令和7年日本オリンピック委員会強化選手。  
アジア競技大会2026出場内定。  
木登りが好きだったことから、小学校4年生の頃にクライミングと出会い、14歳から本格的にスピードクライミングを始める。



#### 【主な戦績】

- 2025年5月 IFSC クライミングワールドカップ・バリ 2025 8位入賞
- 2025年9月 IFSC クライミングワールドカップ・貴陽 2025 決勝進出 16位
- 2025年9月 IFSC 世界選手権ソウル 2025 決勝進出 16位
- 2025年11月 International climbing master 2位
- 2026年2月 スピードジャパンカップ 3位



やさシティ、まつど。  
matsudo

### 姉帯 杏美（あねたい あみ）選手

幼稚園からクライミングを始め、小学3年生からボルダリングの大会で多数の優勝・入賞を経験。

小学4年生からリードクライミングにも取り組み、全国大会などに出場。小学6年生で日本山岳連盟主催のスピードクライミングのトライアウトに合格し、アスリート候補生として活動を開始。

2025年、日本から初めてU-15カテゴリー選手がアジア大会に派遣されることとなり、その代表としてアジアキッズ選手権（インド）に出場。



### 【主な戦績】

2025年6月

スポーツクライミングいわてカップ2025スピード  
大会高校生以下女子2位

2025年11月

スポーツクライミングアジアキッズ選手権2025女子U-15スピード23位

### 【本件に関する問い合わせ先】

〒271-0073 千葉県松戸市根本356 京葉ガスF松戸ビル6階

松戸市文化スポーツ部スポーツ振興課

☎047-703-0601 FAX047-366-7475

✉ [mcsports@city.matsudo.chiba.jp](mailto:mcsports@city.matsudo.chiba.jp)